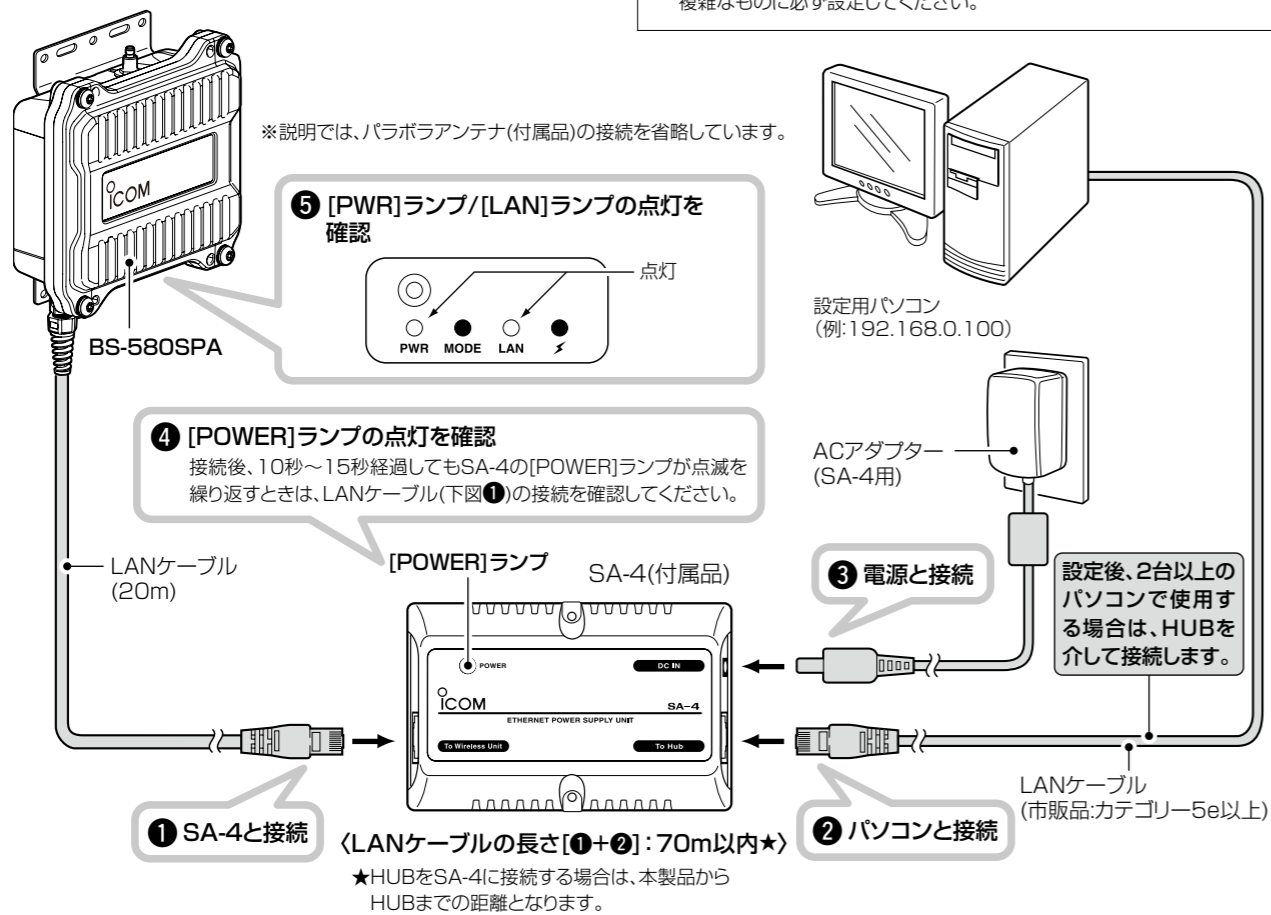


このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
本製品は、4.9/5.0GHz帯の加入者系固定無線アクセスシステム(FWA)対応のFWA LAN BRIDGE(FWA無線LAN端末)です。
本書では、本製品の基本的な接続や設定、初期化の方法などを説明しています。

本製品との接続と設定画面へのアクセスについて

- 1 本製品の設定に使用するパソコンに、固定IPアドレス(例: 192.168.0.100)を設定します。
- 2 設定用のパソコンと本製品を次の手順で接続します。

本製品の出荷時、または全設定初期化時の設定値
IPアドレス : 192.168.0.254
管理者ID : admin (変更不可) 管理者パスワード : (空白)
※不正アクセス防止のため、管理者パスワードは、容易に推測されない複雑なものに必ず設定してください。

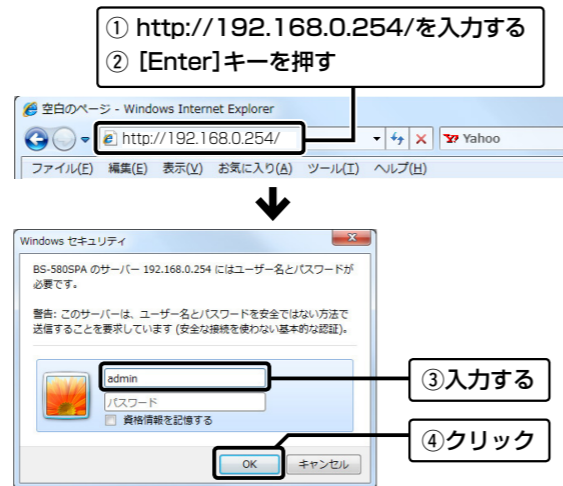


- 3 本製品に接続されたパソコンのWWWブラウザから、次の手順で設定画面にアクセスします。

- ① WWWブラウザを起動して、本製品のIPアドレス(192.168.0.254: 出荷時の設定)をWWWブラウザのアドレスバーに入力します。
- ② [Enter]キーを押します。
 - ユーザー名とパスワードの入力画面を表示します。
- ③ 「admin」をユーザー名の欄に入力します。
- ④ 「OK」をクリックします。
 - 「接続」メニューの「接続」画面を表示します。

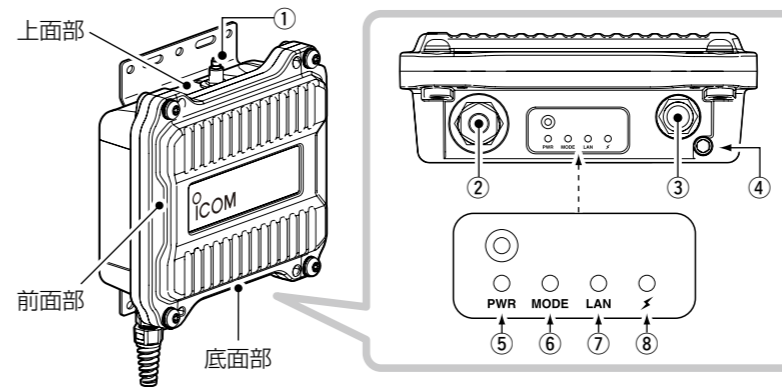
WWWブラウザについて

Microsoft Internet Explorer 8で動作確認しています。
設定画面が正しく表示できるように、WWWブラウザのJavaScript機能、およびCookieは有効にしてください。
※Microsoft Internet Explorer 7以前をご使用の場合は、正しく表示できないことがあります。



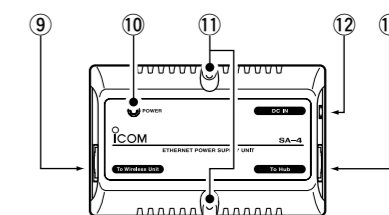
各部の名称と機能

■ BS-580SPA



- ① アンテナコネクタ(避雷器内蔵)
付属のパラボラアンテナを接続します。
※接続方法は、設置工事説明書②(別紙)をご覧ください。
- ② [LAN]ランプ
付属のSA-4、または[IEEE802.3af]対応のHUB★などと接続します。
- ③ [CONSOLE]ポート
ターミナルソフトウェアを本製品の設定に使用するとき、設定用ケーブルを接続します。
※設定用ケーブルは、販売しておりません。
必要の場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- ④ アース端子
本製品のケース(筐体)を接地するとき、アース線(付属品)を接続します。
※接続方法は、設置工事説明書①(別紙)をご覧ください。
- ⑤ [PWR]ランプ
点灯 : 本製品に電源が供給されているとき
- ⑥ [MODE]ランプ
消灯 : 通常の運用では使用しません。

■ SA-4



★ 100BASE-TXより低速なHUBは、意図しない動作で通信に障害を与えるなど、通信速度低下の原因になりますので、接続しないでください。
BS-580SPAは、MDI(ストレート)/MDI-X(クロス)の自動判別機能に対応していますので、HUBのポートに直接接続してください。

- ⑦ [LAN]ランプ
有線LANとの接続状態を表示します。
点灯 : 有線LANへの接続が正常なとき
点滅 : データを送受信しているとき
- ⑧ [To Wireless Unit]ランプ
点灯 : FWA基地局と通信を確立したとき
消灯 : 本製品と通信中のFWA基地局が存在しないとき
- ⑨ [To Wireless Unit]ポート
本製品のLANケーブルと接続します。
- ⑩ [POWER]ランプ
点灯 : 本製品とSA-4が接続されたとき
点滅 : 本製品とSA-4が未接続のとき
- ⑪ 壁面固定用ネジ穴
付属のタッピングネジ(AO 3×16 : 2本)でSA-4を固定するときの穴です。
- ⑫ [DC IN]ポート
付属のACアダプター(SA-4用)を接続します。
- ⑬ [To Hub]ポート★
パソコンと接続します。
※設定後、2台以上のパソコンで使用する場合は、HUB★を介して接続します。

設定画面の名称と機能

本製品の設定画面の名称と各画面に含まれる項目を説明します。
※各設定項目の説明は、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。



- ① 設定画面のリンク
クリックした名前の画面を[設定画面表示エリア]に表示します。
 - ② ホームページのリンク
インターネットに接続できる環境で、アイコンをクリックすると、弊社のホームページを閲覧できます。
 - ③ 設定画面選択メニュー
各メニューのタイトル上にマウスポインターを合わせて、そのメニュー名をクリックすると、そのメニューに含まれる画面名を[設定画面のリンク]の部分に表示します。
 - ④ 設定画面表示エリア
[設定画面のリンク]でクリックした名前の画面を[設定画面表示エリア]に表示します。
- ⑤ 設定ボタン
設定した内容の登録や取り消しをします。
<登録>をクリックして、「再起動が必要な項目が変更されています。」と表示されるときは、「登録して再起動」をクリックすると、画面上で確定された内容が再起動後に有効となります。再起動中は、下記の画面を表示します。
- 本体を再起動しています。
本体の起動を確認後、[Back]をクリックしてください。
- ※再起動が完了(約30秒)するまで、[Back]と表示された文字の上にマウスポインターを移動してクリックしても、設定画面に戻りませんので、しばらくしてから再度クリックしてください。
※表示画面によって、表示されるボタンの種類や位置が異なります。

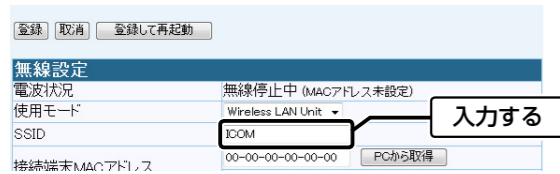
不正アクセス防止のアドバイス

本製品に設定する暗号鍵(WEPキー/Pre-Shared Key)、管理者パスワードは、容易に推測されないものに設定してください。
数字とアルファベット(大文字/小文字)を組み合わせた複雑なものにし、さらに定期的に変更すると有効です。(※設定については、裏の紙面で説明しています。)

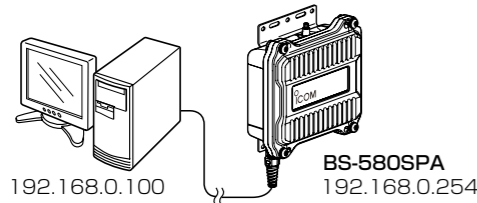
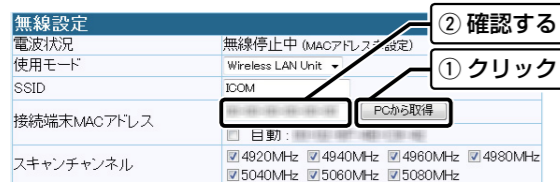
無線通信を開始するには

FWA基地局側の[SSID]を[ICOM]に設定している場合を例に説明します。(※出荷時、無線部は停止しています。)

- 「接続」メニューをクリックします。
 - 「接続」画面を表示します。
- FWA基地局と同じ[SSID] (例:ICOM)を[無線設定]項目の[SSID]欄に入力します。

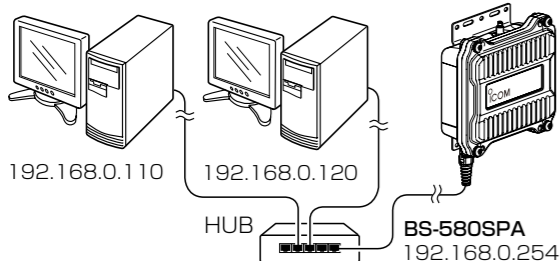


- 【1台のパソコンを本製品に接続する場合】**
〈PCから取得〉をクリックします。
 - 接続しているパソコンのMACアドレスを取得します。

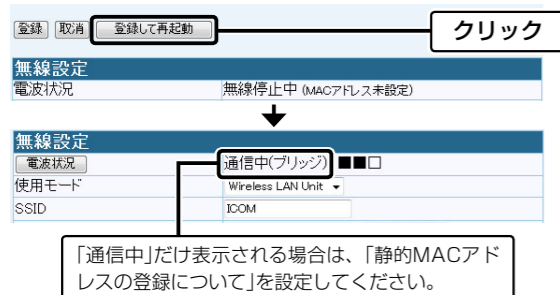


【2台以上のパソコンを本製品に接続する場合】

チェックボックスをクリックして、「 自動」にします。



- 〈登録して再起動〉をクリックします。
 - 再起動後、〈電波状況〉が表示され、無線通信を開始します。

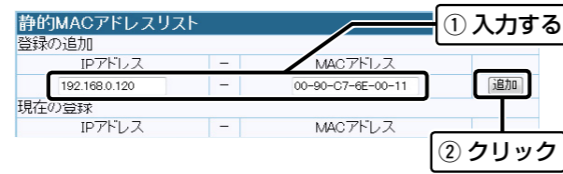


静的MACアドレスの登録について

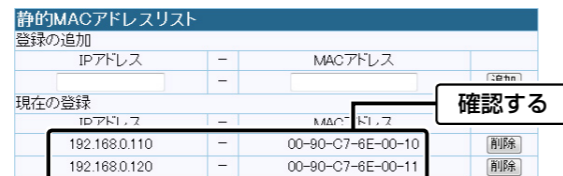
2台以上のパソコンを本製品とLANケーブルで接続する場合、[無線設定]項目の[電波状況]欄に「通信中」だけが表示され、「通信中(ブリッジ)」が表示されなかったときは、下記の手順で、そのパソコンに装着されたLAN (Ethernet)カードのMACアドレスと固定IPアドレスを登録します。

- 「接続」メニュー、「静的MACアドレスリスト」の順にクリックします。
 - 「静的MACアドレスリスト」画面を表示します。

- 本製品とLANケーブルで接続されたパソコンに割り当てる「IPアドレス」と、そのパソコンに装着されたLANカードの「MACアドレス」を半角英数字で入力し、〈追加〉をクリックします。
 - 使用する台数分(例：1台目)のパソコンを[静的MACアドレスリスト]項目から追加します。



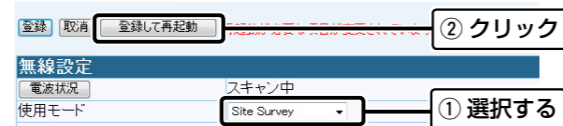
- 手順2で追加した内容が[現在の登録]欄に表示されていることを確認します。
 - 登録を追加するときは、手順2～3を繰り返し操作します。



サイトサーベイ機能について

本製品の設置場所周辺における通信環境を調査できます。
※「無線通信を開始するには」の設定がされているものとして説明します。

- 「接続」メニューをクリックします。
 - 「接続」画面を表示します。
- [無線設定]項目の[使用モード]欄で「Site Survey」を選択して、〈登録して再起動〉をクリックします。
 - 再起動後、サイトサーベイを開始します。



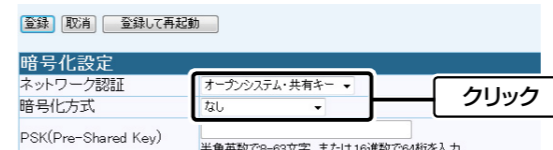
- 「情報表示」メニュー、「サイトサーベイ」の順にクリックします。
 - 「サイトサーベイ」画面を表示します。

No	チャンネル	RSSI	BSSID	暗号化	SSID
1	184CH (4920 MHz)	49		暗号なし	LG
2	188CH (4940 MHz)	8		暗号なし	uuu

本製品の無線伝送エリア内で稼働するFWA基地局の情報を一覧で表示します。
※ サイトサーベイ中は、FWA基地局と通信できません。
FWA基地局と通信するときは、[無線設定]項目の[使用モード]欄で「Wireless LAN Unit」を選択して、〈登録して再起動〉をクリックします。
※ サイトサーベイの詳細や調査例については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

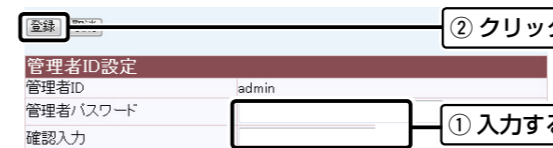
暗号化方式と設定について

不正アクセス防止のため、必ず「接続」メニュー→「暗号化」画面の順にクリックして、暗号化を設定してください。
※暗号化方式は、「WEP RC4」、「OCB AES」、「TKIP」、「AES」の4種類から選択できます。
※通信相手と暗号化設定が異なるときは、通信できません。
※ネットワーク認証など、詳細な設定手順については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。



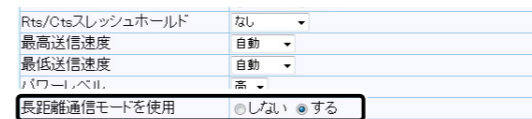
設定画面へのアクセスを制限するには

不正アクセス防止のため、必ず「システム設定」メニューをクリックして、管理者パスワードを設定してください。



長距離通信モードについて

出荷時、本製品には、長距離通信モードが設定されています。



- ◎通信相手との距離が600m以上の場合は、出荷時の設定でご利用ください。
※600m未満の場合に長距離通信モードを使用すると、通信速度低下の原因になります。
- ◎長距離通信モード使用時、通信速度が安定しない場合は、「接続」メニューをクリックして、[最高送信速度] (出荷時の設定：自動)の上限を下げることで改善されることがあります。
※通信が安定しない場合は、フレネルゾーンについてもご確認ください。
フレネルゾーンについては、別紙の「設置工事説明書①」をご覧ください。

取扱説明書のダウンロードについて

設定ガイドに記載していない詳細な機能を設定するときは、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

<http://www.icom.co.jp/support/download/manual/>

取扱説明書(PDFファイル)をご覧いただくにはAdobe® Reader®が必要です。
※お持ちでない場合は、Adobe®ホームページからソフトウェアをダウンロードしてください。

リセット(再起動)について

本製品の再起動が必要な場合は、本製品のLANケーブルを抜き差しするか、付属のSA-4、または[IEEE802.3af]規格対応のHUBに接続された電源を抜き差ししてください。
※電源の入れなおしができない環境では、ターミナルソフトウェア、またはTelnetから、restartコマンドを使用してください。
※Telnetからの操作については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。

全設定の初期化について

全設定を工場出荷時の状態に戻すときは、WWWブラウザから本製品の設定画面にアクセスするか、Telnetでアクセスして全設定を初期化してください。
※初期化の操作については、弊社ホームページに掲載の取扱説明書(PDFファイル)をご覧ください。
※本製品に設定されたIPアドレスが不明な場合は、本製品の[CONSOLE]ポートに接続されたパソコンからターミナルソフトウェアでアクセスしてください。

ターミナルソフトウェアで設定するには

本製品のIPアドレスが不明な場合など、ターミナルソフトウェアを使用して接続する手順について説明します。
※専用の設定用ケーブルが必要です。
販売はしておりませんので、必要な場合は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

- ①本製品の電源供給に使用している付属のSA-4、または[IEEE 802.3af]対応のHUBから電源をはずします。
- ②[CONSOLE]ポートの保護キャップ(右図)をはずします。
- ③本製品の[CONSOLE]ポートとパソコンの[COM]ポートを設定用ケーブルで接続します。
- ④本製品に電源を供給し、パソコンからターミナルソフトウェアを起動します。
- ⑤下記を設定して、[ENTER]キーを押します。

【接続方法】 : 設定用ケーブルが接続された[COM]ポートの番号を指定
【ビット/秒】 : 115200(ビット/秒)
【データビット】 : 8
【パリティ】 : なし
【ストップビット】 : 1
【フロー制御】 : なし

- ⑥下記を入力して[ENTER]キーを押すと、ログインできます。
login : admin password : 空白(何も入力しない)
※出荷時や全設定初期化時は、本製品のpasswordを設定していません。
※passwordは、本製品の設定画面にある「システム設定」メニューで設定された内容と同じです。
- ⑦BS-580SPA #と表示されたことを確認します。
※アクセス後に[Tab]キーを押すと、本製品で利用できるコマンドの一覧が表示されます。
コマンド名の入力につづけて[Tab]キーを押すと、サブコマンドの一覧が表示します。

